

地域と地球の環境を

守りはぐくむまちをめざして

—めぐるからの挑戦—



本年も、梅雨明けから昨夏に続く猛暑となっております。近年、特に昨年7月を振り返りますと、気象庁から「命の危険がある暑さ。一つの災害と認識している。」との危機感が示されたほどであり、さらに、記録的な集中豪雨により西日本を中心に多くの被害をもたらしました。このように、地球温暖化による気候変動の影響は既に顕在化してきており、今後、更に深刻化する恐れがあるとも言われています。目黒区も例外ではありません。

こうした中で、目黒区の環境施策について基本的事項を定めた計画である「目黒区環境基本計画」においては、重点的に取り組むテーマとして「一人ひとりの自主的な行動を促す」ことを掲げています。大海の水も一滴からと言いますが、近年の地球温暖化など様々な環境問題にストップをかけていくためには、区民の皆様、団体及び事業者の皆様一人ひとりの自主的な行動を促していくことが、極めて大切であると考えています。

本報告書は、「目黒区環境基本計画」に基づき、2018（平成30）年度に実施した、環境保全施策の内容や実施状況などを詳細に取りまとめたものです。より多くの皆様に読んでいただけるよう、概要版の発行や区ホームページへの掲載も行っておりますので、環境問題への理解や関心を深め、行動するきっかけとなる資料として、ご活用いただければ幸いです。

今後とも、区として着実に推進していく、地域における環境問題への取組につきまして、皆様の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

2019（令和元）年9月

目黒区長

青木英二

2019（令和元）年度版めぐろの環境（環境報告書）

目次

はじめに

1 編集方針.....	1
2 目黒区環境基本計画.....	1
3 本編の見方.....	4

第1章 2018（平成30）年度の主な取組

1 地球温暖化対策を推進する.....	5
2 ものを大切にして循環型社会を実現する.....	6
3 みどりをはぐくみエコロジカルネットワークを形成する.....	7
4 健康で快適に暮らせる生活環境を確保する.....	8
5 環境を守りはぐくむ人を育てる.....	9

第2章 環境保全施策の推進

基本方針1 省エネのまちづくり 地球温暖化対策を推進する.....	10
基本方針2 循環型社会づくり ものを大切にして循環型社会を実現する.....	20
基本方針3 みどりづくり みどりをはぐくみエコロジカルネットワークを形成する.....	30
基本方針4 生活環境づくり 健康で快適に暮らせる生活環境を確保する.....	40
基本方針5 ひとづくり 環境を守りはぐくむ人を育てる.....	52

第3章 重点的に取り組むテーマ

わたしが知る・行動する・広げる.....	61
みんなで知る・行動する・広げる.....	62

第4章 目黒区環境マネジメントシステムの取組

目黒区地球温暖化対策推進第二次実行計画（めぐろエコ・プランⅡ）.....	64
2018（平成30）年度の取組結果.....	65
2018（平成30）年度の取組結果に対する評価.....	68

資料編

アンケート調査の概要.....	70
アンケート調査のまとめ.....	72
アンケート調査の結果.....	73
環境に関するアンケート調査票.....	102
環境行政をめぐる動き.....	110
環境保全の施策に要した主な経費.....	112

はじめに

1 編集方針

区の環境保全の基本的考え方を明らかにし、環境施策を総合的かつ計画的に進めることを目的として、2000（平成12）年12月に「目黒区環境基本条例」を制定しました。この条例に基づき、区は「目黒区環境基本計画」を策定し、環境の保全に関する様々な施策を進めています。

「めぐろの環境（環境報告書）」は、「目黒区環境基本条例」第9条の規定に基づき、環境の状況や環境の保全に関する施策の実施状況及び評価等を明らかにするもので、毎年作成しています。

2019（令和元）年度版の「めぐろの環境（環境報告書）」は、2017（平成29）年3月に改定した「目黒区環境基本計画」の体系に基づき、2018（平成30）年度に実施した環境保全施策及び2019（令和元）年度に実施する環境保全施策を掲載しています。また、区が自主的に環境保全に関する取組を進めるに当たり、環境方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくための仕組みである、「目黒区環境マネジメントシステム」の取組実績も掲載しています。

2 目黒区環境基本計画

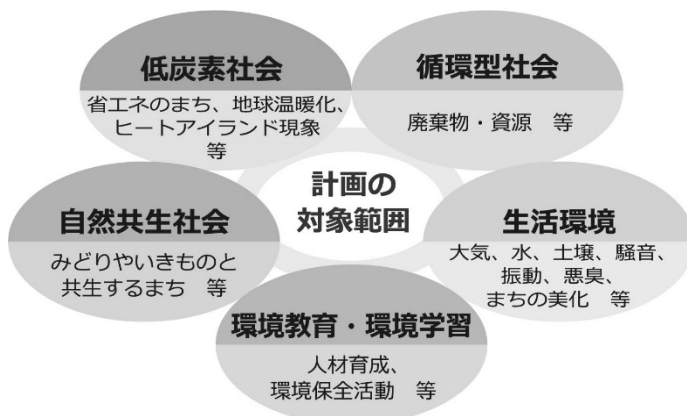
環境に関する長期目標、その実現に向けた施策の方向、行動の指針、計画推進の仕組みなどを明らかにすることを目的に、区は「目黒区環境基本計画」を策定し、概ね5年ごとに改定しています。

2017（平成29）年3月に改定した「目黒区環境基本計画」では、「地域と地球の環境を守りはぐくむまちーめぐろからの挑戦ー」を目指すべき環境像とし、区を取り巻く社会情勢の変化やこれまでの取組の成果と課題を踏まえ、「計画の対象範囲」として5つの環境分野を設定し、各分野に対応した基本方針に沿って取組を進めています。

また、区民、団体、事業者等を「めぐろの環境を支える〈ひと〉」と捉え、効率的・効果的な働きかけを行っていくことを目指し、「一人ひとりの自主的な行動を促す」取組を重点的に取り組むテーマとして位置づけています。



<計画の対象範囲>



<基本方針>

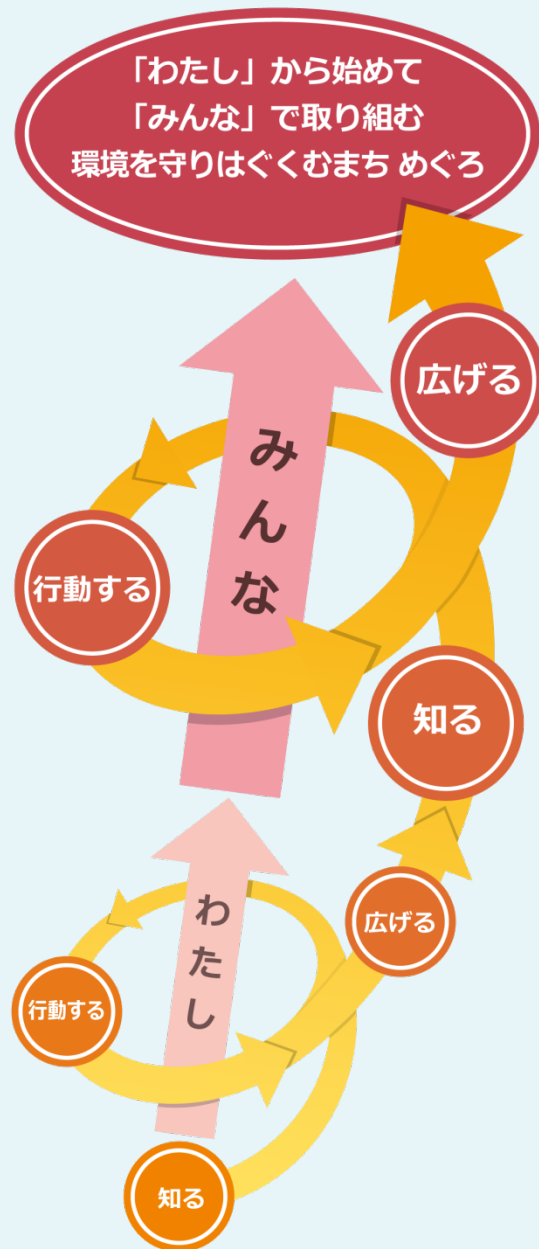
基本方針1 省エネのまちづくり 地球温暖化対策を推進する
基本方針2 循環型社会づくり ものを大切にして循環型社会を実現する
基本方針3 みどりづくり みどりははぐくみエコロジカルネットワークを形成する
基本方針4 生活環境づくり 健康で快適に暮らせる生活環境を確保する
基本方針5 ひとづくり 環境を守りはぐくむ人を育てる

▶ 「目黒区環境基本計画」の体系

計画の体系図			
区の施策体系			
環境像	基本方針	施策の目標	主
地域と地球の環境を守りはぐくむまち ―めぐるからの挑戦―	基本方針 1 省エネのまちづくり 地球温暖化対策を推進する	1-1 低炭素のライフスタイルへの転換	省エネ・
		1-2 エネルギーを賢く使う暮らしの創造	再生可能設備等の
		1-3 気候変動への適応策の推進	ヒートア
	基本方針 2 循環型社会づくり ものを大切にして循環型社会を実現する	2-1 ごみをつくり出さない意識の醸成	PR 施策啓発 等
		2-2 ごみの減量と資源化の推進	資源回収
		2-3 ごみの適正処理の推進	事業用大
	基本方針 3 みどりづくり みどりをはぐくみエコロジカルネットワークを形成する	3-1 拠点となるみどりの保全と創出	公園・緑
		3-2 身近なみどりの保全と創出	住宅地のおける緑
		3-3 都市の生物多様性の確保	みどりやきもの情
	基本方針 4 生活環境づくり 健康で快適に暮らせる生活環境を確保する	4-1 大気・水・土壌環境の保全	大気環境自動車騒
		4-2 身近な環境問題への対応	工場等へ
		4-3 住み心地のよい生活環境の確保	吸殻等の等に対す
	基本方針 5 ひとづくり 環境を守りはぐくむ人を育てる	5-1 環境教育・学習の機会の充実	環境推進活用した
		5-2 環境保全活動の推進	めぐる工への活動
		5-3 ネットワークの形成	環境推進

区民、団体、事業者等

めぐろの環境を支える〈ひと〉



重点的に取り組む
テーマ

な施策

節電行動の推進 等

エネルギーや省エネルギー
導入促進 等

イランド現象への対策 等

や環境学習等による普及

の推進 等

規模建築物の排出指導 等

地の確保と質の向上 等

みどりの保全、民有建物に
化の推進・支援 等

いきもの実態の把握とい
報の共有と発信 等

や水環境の監視・情報提供、
音・振動の監視 等

の指導 等

ポイ捨て禁止・犬のふん放置
るマナー普及啓発 等

員の育成、エコプラザを
環境学習 等

コサポーター制度登録者
支援 等

員のネットワーク化 等

「一人ひとりの自主的な行動を促す」取組
テーマに係る推進施策

区の各施策において、区民、団体、事業者等に場や機会
の提供、支援等を実施することで、「知る」「行動する」
「広げる」ことを促進します。

3 本編の見方

(1) 指標の評価について

「目黒区環境基本計画」の進行管理を行うため、施策の基本方針ごとに指標を設け、指標について評価をしています。

見本

指標の評価

☺: 目標値を達成 ☹: 目標値に近づいている ☹☹: 目標値に近づいていない —: 現状値を把握していない

指標項目	基準年度	基準年度末時点実績値	2018 (平成30) 年度末実績値	目標	評価
成果指標					
ものを大切にする行動を行っている人の割合*1	2016	91.8%	91.6%	増加	☹☹
関係計画に基づく成果指標*3					
1人1日当たりごみ量	2014	549g	514g	451g 2025(令和7) 年度まで	☹
リサイクル率	2014	27.5%	25.7%	31.7% 2025(令和7) 年度まで	☹
取組点検項目					
子どもたちへの環境学習*4実施回数(☆)	2017	31回	31回	現状維持	☺
資源回収量(☆)	2014	20,490t	18,151t	増加	☹
事業用大規模建築物の排出指導	2016	11回	30回	現状維持	☺

※1 P81の区民に対する『環境に関するアンケート』の「2. 環境にやさしい行動の取組状況について」の問7の★2マークの項目の集計結果の平均値から算出。
 ※2 P71「標本誤差について」により、数値の増減は誤差の範囲内のため、評価は「目標に近づいている」とした。
 ※3 「目黒区一般廃棄物処理基本計画」で定められている指標。
 ※4 子どもを対象に、資源やごみの適正排出について、スクルトン清掃車やパネルなどを活用しながら清掃事務所で行う事業。

①: 指標項目は、次の3つにより構成されています。

成果指標	各基本方針内で取り組んだ施策の成果を網羅的に把握する指標 (目標設定あり)
関係計画に基づく成果指標	各基本方針内で取り組んだ施策の達成状況を把握する指標 (目標設定あり)
取組点検項目	区が実施した取組結果を把握・確認する指標 (☆): 重点的に取り組むテーマに係る取組

②: 表中の補足説明を記載しています。

③: 区の自己評価を顔マークで記載しています。成果指標及び関係計画に基づく成果指標は顔マークで3段階、取組点検項目は顔マークで2段階の評価をしています。

<指標の評価の見方>

評価	評価内容	
	成果指標 関係計画に基づく成果指標	取組点検項目
☺	目標値を達成している	目指す方向を達成している
☹	目標値を達成していないが、 目標値に近づいている	目指す方向を達成していない
☹☹	目標値を達成しておらず、 目標値に近づいていない	
—	現状値などの把握ができない	

(2) コラムなどについて

本編中にコラムやトピックスを掲載しています。また、区ホームページなどで、より詳細な内容を閲覧できる箇所には、WEBマークを記載しています。